

4. 高度技術の取組（技術計画班所掌業務）

（1）農業水利施設等のストックマネジメントへの取組

概 要

土地改良事業により整備された基幹的農業水利施設の老朽化が急激に増加する中、ストックマネジメントの取組を効率的に推進することを目的に、沖縄県全域を対象とした県営基幹的農業水利施設の機能診断及び機能保全計画策定業務を包括的に取り組んでいます。また、ストックマネジメントの取組に係る基本的な運用方針や中長期的なストックマネジメント推進計画の検討を行っています。

主 な 取 組 内 容

① 機能保全計画の策定

県営土地改良事業により造成された基幹的農業水利施設の機能診断及び機能保全計画策定業務を実施します。

② スtockマネジメントの運用方針の策定

土地改良事業により造成された基幹的農業水利施設のストックマネジメント対策を円滑に進めるため、各施設の保全方式や関係機関の役割分担等の基本的な考え方を整理し、沖縄県におけるストックマネジメント対策の基本的な運用方針を策定します。

③ スtockマネジメント中長期計画の作成

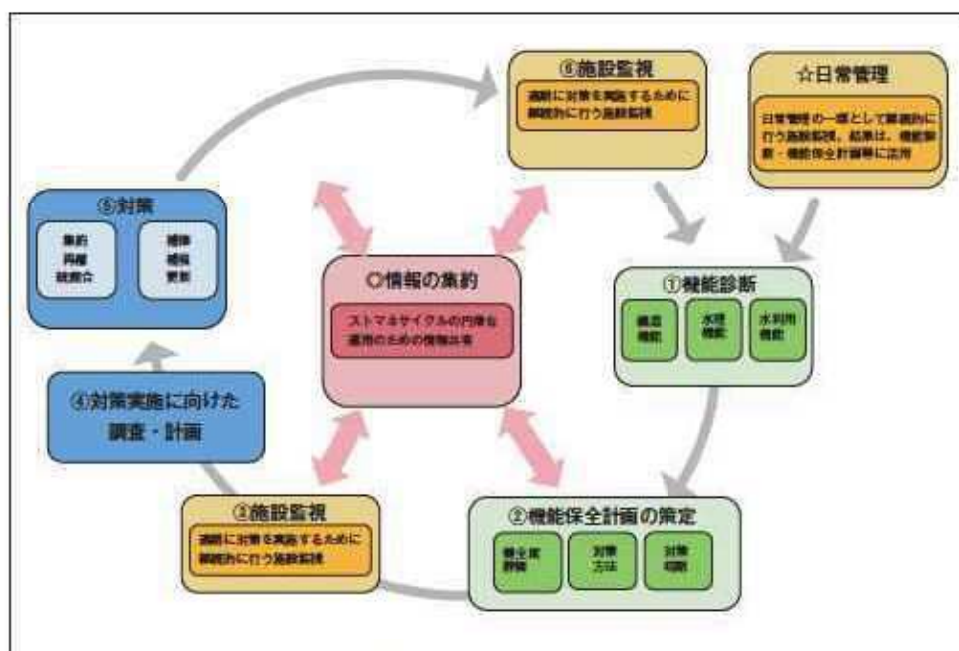
県営土地改良事業により造成された基幹的農業水利施設のストックマネジメント対策が適切な時期に実施できるよう、機能診断及び機能保全計画の策定・更新が必要な地区について、今後10カ年の調査時期や対策時期を一元的に管理したストックマネジメント中長期計画を作成します。

④ スtockマネジメントシステムの構築

中長期的なストックマネジメントの推進を目的に、機能保全計画の機能診断結果や対策時期を蓄積し、情報を一元管理するためのシステムデータベースを構築します。

⑤ 施設位置図等の作成・整理

県営土地改良事業により造成された基幹的農業水利施設の整備状況を把握し、県内における各施設の位置図及び管理用図面一式等を整理する。



ストックマネジメントの取組



老朽化した農業水利施設



概略機能診断の様子



詳細機能診断の様子

(2) 広域計画(水需給計画等)の取組

概 要

複数の土地改良事業地区が関連する広域的な計画においては、各地区の進捗や実績に応じ、複数地区の事業計画を流動的に調査・検証する必要があります。膨大な情報の整理や多角的な検討を中長期的な視点で行い、適切な計画運営を持続させることを目的として、複数地域の検討業務を行っています。

主 な 取 組 内 容

<南大東村水需給基本計画>

南大東村は保水力の低い「大東マージ」に覆われ、恒常的な干ばつに晒されています。喫緊の課題である水源確保に向け、約1,500haの農地において「畑面集水」による水源・かんがい整備を進めていますが、平均5以上のほ場整備・かんがい整備の土地改良事業計画が関係しているブロックが10以上ありとても複雑です。かんがい関係整備率が県平均以下に留まっていることもあり、早期かつ効率的な事業推進のため、計画の鍵となる島中央に位置する大池等自然池の活用検討業務を令和4年度より実施しています。



(3) 農業用ため池の防災減災対策の取組

概 要

激甚化した豪雨及び地震等により農業用ため池が決壊した場合、浸水が想定される区域に住宅等が存在するため池を「防災重点農業用ため池」として指定し、耐震照査や劣化状況調査など各種調査を重点的に実施することで、対策工事等の集中的かつ計画的な推進を図ることを目的としております。

主 な 取 組 内 容

